



## これからのコロナ対策

～長いトンネルもいよいよ終わりです～



医療法人社団 秀皓会 理事長 船本 全信

みなさん、桜のシーズンですね。お花見行かれましたか？

あれだけ世間を賑わせた新型コロナの流行も落ち着きを見せています。そのため、新型コロナの感染症法上の位置づけが5月8日に「5類」に移行します。それにあわせて、現在は公費で賄われ窓口負担が「無料」となっている医療費のうち、検査や陽性が判明後の外来診療の費用には「自己負担」が発生します。ただ、急激な負担の増加を避けるため、高額な治療薬は引き続き公費で無料とします。入院費は、原則として自己負担を求めるものの、月に「最大2万円」を軽減する措置を設けるとしています。負担の増加を避けるための措置はそれぞれ9月末まで継続し、その後の感染状況などを踏まえ、延長するかどうか検討するようです。一方、医療提供体制については、幅広い医療機関で受診ができる体制を目指して、2024年4月までに段階的に移行を進めていくとしています。具体的には、外来診療については、季節性インフルエンザの検査をシーズン中に1人でも行った全国のおよそ「6万4000」の医療機関で受け入れる体制を目指し、入院については、およそ「8200」あるすべての病院で受け入れる体制を目指すとしています。現在、保健所などが行っている入院調整については、原則、「医療機関の間」で行う仕組みに段階的に移行するとしています。

厚生労働省の専門家会合のメンバーらがまとめた、新型コロナ対策の新しい「5つの基本」は「体調不安や症状があるときは自宅で療養するか医療機関を受診すること」、「その場に応じたマスクの着用やせきエチケットの実施」、「3密を避けることと換気」、「手洗い」、「適度な運動と食事」です。

今回の見解では、人との間隔について具体的な距離の記載がなくなったほか、買い物や娯楽、レジャーといった場面ごとには示されていません。ただ、密閉・密集・密接の「3密」の回避は換気とともに引き続き有効な対策で、特に不特定多数の人がいる場面は人との間隔を空け、すいている時間帯や場所を選ぶことで感染症のリスクを下げられるとしています。

マスクの着用については「その場に応じた」マスクの着用としていて、マスクをつけるかどうかは、地域の感染状況や周囲の混雑の状況、空間の広さ、その場にいる時間、それに目の前にいる人の重症化リスクなどを考慮して判断し、外出時はマスクを持ち歩き、着用が呼びかけられる場面では着けるとしています。

移動に関しては移動について場面を示して呼びかけられていることはありません。

手洗いについては、食事の前やトイレのあと、帰宅時などは20秒から30秒かけて流れる水と石けんで、もし、石けんがない場合も同じくらいの時間をかけて丁寧に洗うとしているほか、適切な手指消毒薬の使用も可能だとしています。

その他、体調に不安があるときや発熱などの症状があるときは無理をせず自宅で療養し体調がよくなれば医療機関を受診することを呼びかけています。

さらに、職場や学校などは体調不良のときに休暇を取得しやすい環境を整えるべきで、（裏面へ続く→）

高齢者や持病のある人など重症化リスクの高い人と会うときには体調管理をより厳重にすることも呼びかけています。

新たな変異株として、特に警戒されているのが「XBB. 1. 5」です。

ウイルスの感染拡大については、アメリカやイギリス、ヨーロッパ各国のデータでは他のオミクロン株の変異ウイルスより広がりやすいとしています。過去の感染やワクチン接種で得た「免疫から逃れる」性質は、これまでの変異ウイルスで最も強いとしています。ただ、オミクロン株の「BA. 5」に対応したワクチンを接種した人や、ワクチンを接種し感染の経験もある「ハイブリッド免疫」がある人では、「XBB. 1. 5」に似た「XBB. 1」に対する抗体の値は高くなっているとしています。皆さんご心配の感染した場合の重症度は現在の所「上がっていない」としています。そして、オミクロン株対応のワクチンの追加接種によって「XBB」や「XBB. 1. 5」で発症抑制効果が上がるとして、可能な人は最新のワクチンの追加接種を受けるべきだとしています。

こういった点を受けて、新型コロナワクチンの2023年4月以降の接種について、厚生労働省は重症化リスクの高い高齢者などは、5月8日から無料での接種を開始する方針を決めました。前回の接種から少なくとも3か月が経過していることが条件となります。厚生労働省は今の無料での接種を2024年3月まで継続し、重症化リスクの高い人などは5月からと9月からの年2回の接種を行うほか、重症化リスクの高くない人も9月から接種を行う方針です。5月8日以降は、ワクチンを接種できる人が限られることになるため、厚生労働省は、重症化リスクの高くない人でオミクロン株対応ワクチンを接種していない人のうち、希望がある人については、5月7日までに受けてほしいと呼びかけることにしています。

いよいよ、長いトンネルから世界は抜け出ようとしています。しっかりと、感染予防しながらも、元通りの穏やかな世界に早く復帰することを願います。

## GW 休診のお知らせ

ご不便をおかけしますが、よろしく願いいたします（休診日は○）

日	月	火	水	木	金	土
○23	24	25	26	27 AMのみ	28	○29
○30	1	2	○3	○4	○5	○6



5/6（土）休診になります

5/8（月）より平常どおり診察を行います

※定期薬の処方を受けておられる方はお気をつけください。

◆ふなもとクリニック 〒663-8165 西宮市甲子園浦風町7-13 tel. 0798-81-1192

居宅介護支援事業所

◆デイスサービスセンター **ふくろう**

〒663-8165 西宮市甲子園浦風町6-20 1F デイ 3F 居宅

tel. 0798-40-9500(居宅) 0798-49-7670(デイ)